

基本計画の概要（基本目標1、基本目標2）

基本目標1 育み学び誰もが成長するまちへ

施策の大綱	施策分野	主な現状と課題	主な施策の展開内容
1-1 子どもの育ちと子育てを応援する	1 子育て	<p>(現状)</p> <ul style="list-style-type: none"> 年少人口は減少傾向 子育て家庭の核家族率は95.7% 保育等の無償化等による保育需要の増加 <p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> 専門的な支援や相談体制の充実 地域で支えあえる環境の整備 一人ひとりの子どもに応じた支援の充実 待機児童の解消、保育士の確保や定着 ひとり親家庭への支援 	<p>(1) 妊娠・出産支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもができない悩みを抱える夫婦への支援 妊産婦の孤立感や不安の解消 妊産婦の健康の確保 発達が心配される子どもと保護者の支援 <p>(2) 子育てと仕事の両立支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 保育定員の拡充 保育士の処遇改善や資質向上の推進 児童育成クラブの対象年齢拡充 放課後うらっこクラブの更なる充実 <p>(3) 多様な子育て支援サービスの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 子育て支援の担い手の育成 身近な地域における子育て支援の強化 一時的な養育の市内実施 病児・病後児保育の充実 ひとり親家庭への経済的支援や就労、家事支援
	2 健全育成	<p>(現状)</p> <ul style="list-style-type: none"> 交流や様々な体験機会の減少 子どもや若者に関する問題の複雑化 虐待や子どもに係る事件や事故の発生 <p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康を保持し心身を支える体制の整備 地域全体での育成や見守りの取り組み 多様な居場所や環境づくり 自立した個人になれるよう適切な支援 虐待に対する切れ目のない支援 	<p>(1) 子どもの健やかな成長と豊かな心を育む環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康の保持増進 遊べる場や過ごせる場の充実 子ども図書館の整備 引きこもりの若者等への自立促進 保護者の経済的負担の軽減 多様な人々との交流と経験の場の提供 放課後うらっこクラブの更なる充実 地域ぐるみの非行防止と健全育成 <p>(2) 子どもたちの安全を守る体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 虐待の未然防止と早期発見、対応 地域防犯ネットワークの充実 防犯対策や交通安全対策の推進 母子や児童の一時保護の迅速実施 安全教育の充実
1-2 子どもの可能性と未来を拓く教育を推進する	1 学校教育	<p>(現状)</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会情勢の変化による教育環境の変化 小中学校の新学習要領の実施（2020年度） 公立幼稚園や認定こども園園児減少傾向 <p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> これからの時代に対応する資質能力の習得 児童生徒一人ひとりに応じた指導や支援 特別な教育的支援が必要な児童生徒への障がいなどに応じた適切な指導や支援 経済事情による教育格差の是正 いじめや不登校等への対応 児童生徒数に応じた学校規模の適正化 公立幼稚園・認定こども園のあり方見直し 施設の改修やICT環境などの整備 地域ぐるみで子どもを育む体制づくり 	<p>(1) 特色ある教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 知、徳、体を育む教育の充実 国語教育の充実 学年や世代を超えた交流の場の提供 時代の変化やニーズに対応した教育の推進 郷土愛や国際理解、平和教育の推進 就学前～小学校～中学校連携教育の推進 <p>(2) 一人ひとりの個に応じた指導の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 少人数教育や習熟度に応じた指導の推進 特別支援学級の全校整備、通級指導教室の適正配置、県立特別支援学校の誘致 教職員の資質や指導力の向上 いじめや不登校等の未然防止や早期発見と対応 児童生徒、学生の経済的支援 危機管理体制の強化 <p>(3) 教育環境の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 学区の変更や学校統合等の検討 ICT環境整備、施設機能の更新 公立幼稚園や認定こども園の規模適正化 教職員の相談支援体制の充実 <p>(4) 地域と共生する子どもを育む体制の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校や家庭、地域の連携による学校づくり 様々な世代の交流機会の創出 地域ぐるみの部活動の充実や児童生徒の学力向上の促進
	1-3 生涯にわたる学びと人のつながりを大切にする	1 生涯学習	<p>(現状)</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢化の進展に伴う学習ニーズの増加 地域における人間関係の希薄化 <p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> 学びの機会や情報提供、相談体制の充実 人や団体が交流・連携できる環境の充実 学びの成果を地域の中での実践 生涯学習を行う多様な主体との連携・協力
2 文化	2 文化	<p>(現状)</p> <ul style="list-style-type: none"> 歴史・伝統文化、文化芸術活動、市民文化都市文化の醸成 浦安市文化政策基本方針の策定 <p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> まちへの愛着とまちの魅力の向上 郷土の歴史文化に触れられる機会の充実 文化芸術活動の振興 市民文化と都市文化の更なる醸成 	<p>(1) 歴史・伝統文化の保存・継承</p> <ul style="list-style-type: none"> 歴史や伝統文化に触れる機会の充実 伝統芸能・技能を伝える人材の育成や活用 郷土資料の収集・調査、文化財の保護 <p>(2) 市民が文化芸術に触れる機会の拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> 誰もが文化芸術に触れられる環境整備 文化芸術を鑑賞、体験、創造、発表できる機会の充実 自己表現の場の提供 <p>(3) 多様な主体による文化芸術を活かした取り組みの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 多様な主体による文化芸術活動を通じた豊かな文化の醸成 観光、経済、福祉、地域振興などへの文化の活用
	3 スポーツ	3 スポーツ	<p>(現状)</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康の維持増進の高まり、高齢化の進展等による生涯スポーツの重要性の高まり <p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> 多様なニーズに応じた機会や情報の提供 スポーツへの関心喚起 市民の競技力の向上 スポーツ施設の環境改善 学校施設や公園の効果的な活用

基本計画の概要（基本目標1、基本目標2）

基本目標2 誰もが健やかに自分らしく生きられるまちへ

施策の大綱	施策分野	主な現状と課題	主な施策の展開内容
2-1 生涯にわたり健康で 安心して暮らせる	1 健康	(現状) ・浦安市民の平均寿命は延伸傾向 ・生活習慣病に起因する死亡率が高い (課題) ・健康寿命の延伸 ・がんの予防、正しい知識の啓発 ・生活習慣改善の重要性を啓発 ・病気の早期発見、早期治療、重症化予防 ・医療や福祉、保健等が連携した自殺対策	(1) 自主的な健康づくりの促進 ・健康情報の情報提供や周知啓発 ・健康づくり事業の実施 ・スポーツを楽しめる環境づくり ・健康につながる生活行動の情報提供と啓発 (2) 疾病の予防及び早期発見・早期治療の促進 ・各種健康診査・検診の充実 ・がん検診の充実、がん患者の就労支援 ・特定健康診断や特定保健指導の充実 ・定期予防接種の啓発 (3) こころの健康づくりの推進 ・相談環境の整備と周知啓発 ・人と人がつながるネットワークづくり
	2 医療	(現状) ・地域医療体制の整備 (課題) ・適正な受診の促進 ・在宅医療提供体制の整備	(1) 地域医療体制の充実 ・地域医療体制の充実 ・かかりつけ医や歯科医、薬局の推進 ・救急医療体制の充実 ・医療に関する情報提供の充実 ・在宅療養に係る関係機関の連携促進
2-2 いつまでもいきいきと笑顔で暮らせる	1 高齢者福祉	(現状) ・急速な高齢化（2010～2015年：34.6%） ・地域包括ケアシステム構築の取り組み ・介護予防・日常生活支援総合事業の推進 (課題) ・地域包括支援センターの充実 ・認知症対策 ・セルフネグレクト対策 ・健康づくり・介護予防の環境整備 ・介護サービスの充実と住まいの場の整備 ・介護を支える環境の整備 ・高齢者の社会参加の機会と場の拡充	(1) 地域包括ケアシステムの充実 ・地域包括支援センターの計画的配置、関係機関との連携 ・虐待相談の周知、認知症の理解促進 ・セルフネグレクト支援体制の構築 (2) 介護予防・日常生活支援の充実 ・団体及び人材の育成、支援 ・介護予防の情報提供・啓発 ・老人クラブ会館などの活用 ・多様な主体による日常生活支援やサービスの提供 (3) 要介護者・介護者支援の充実 ・介護サービスの充実、住まいの整備 ・介護者同士の交流の場の確保 ・介護人材の育成と確保 ・はいかい高齢者の安全確保 ・介護保険と保険外サービスの一体提供 (4) 生きがいづくりや社会参加の促進 ・老人クラブの活動支援 ・活動や学び就労の場の確保と充実
	2 障がい者福祉	(現状) ・障がい者数増加（特に身体障がい者） ・東野地区複合福祉施設の整備（2020年） (課題) ・障がい者を地域全体で支える体制整備 ・福祉人材の確保 ・就労支援、余暇活動の推進 ・障がいの理解促進と権利擁護の促進	(1) 障がいのある方を支える環境づくり ・在宅福祉サービスと日中活動の場の充実 ・地域生活支援拠点の構築 ・精神障がいに対応した地域包括ケアシステムの構築 ・住まいの場の確保 ・歯科診療体制充実 ・福祉人材の確保 (2) 自立と社会参加の促進 ・雇用の促進と就労支援体制の充実 ・余暇活動や社会参加の促進 (3) 権利擁護の促進 ・障がいを理由とする差別解消の推進 ・差別と虐待の一体的対応
	3 地域福祉	(現状) ・地域課題の増加、複雑・多様化 (課題) ・地域による支え合いの推進 ・公共施設等のバリアフリー対策	(1) 地域ぐるみによる支え合う活動の推進 ・地域福祉活動の情報提供と機会充実 ・地域福祉活動リーダーの育成 ・地域における支援体制の充実 ・公共施設や心のバリアフリーの推進 ・包括的な支援体制の整備
	4 生活支援	(現状) ・国民健康保険加入者の高齢化と医療高度化 ・後期高齢者医療制度の医療給付費の増加 ・要支援、要介護者認定者の増加 (課題) ・各種制度の適正な運営 ・生活困窮者の社会・経済的自立促進	(1) 社会保障制度の適正な運用、国民年金制度の啓発 ・国民健康保険の安定的運営 ・後期高齢者医療制度の適正な事業運営 ・介護保険の適正運営 ・国民年金の情報提供と相談の充実 (2) 生活・自立支援の充実 ・生活保護制度の適正運用 ・生活困窮者の自立に向けた継続的な支援 ・子どもの学習支援などの推進
2-3 多様性を認め合い心豊かに暮らせる	1 平和 人権 男女共同	(現状) ・恒久平和の実現に向けた啓発活動 ・様々な人権施策の推進 (課題) ・平和の尊さを若い世代に引継ぐ活動の継続 ・DVやハラスメント、いじめや虐待、偏見や差別の顕在化・深刻化 ・性別による差別の解消	(1) 平和事業の推進 ・小中学生の学ぶ機会の提供 ・幅広い年齢層へ啓発活動の推進 (2) 人権尊重の推進 ・人権問題への関心、人権意識の高揚 ・人権の擁護・救済 ・性的指向、性自認を理由とする偏見や差別の解消、理解促進への啓発活動 (3) 男女共同参画社会の推進 ・情報提供や相談支援、啓発活動の充実 ・DV事例の早期発見、通報体制の充実
	2 コミュニティ	(現状) ・自治会加入世帯や加入率の減少 ・地域活動の担い手不足や高齢化 ・在住外国人の増加傾向 (課題) ・地域活動へ若い世代が参加するよう啓発 ・時代に合った自治会のあり方の検討 ・多様な主体との連携・協力 ・多文化共生社会の実現	(1) 自治会活動の活性化に向けた支援の充実 ・地域コミュニティへの理解と関心を高める周知・啓発 ・自治会集会所の活用、適切な配置や運用の検討 ・自治会の法人化支援 (2) 多様な主体による地域づくりの推進 ・自治会や市民活動団体、民間事業者などが連携・協力できる環境づくり ・地域で活躍する人材の発掘と育成 ・市民活動センターの効果的・効率的運用 (3) 多文化共生社会の推進 ・国際理解、交流の促進 ・在住外国人の暮らしやすい環境整備